

理工学研究科博士前期課程学位論文審査及び最終試験に関する評価基準について

令和7年4月1日制定

理工学研究科博士前期課程学位論文審査及び最終試験については、次に掲げる基準を基に総合的に評価する。

(修士論文の審査基準)

1. 研究テーマ設定が適切であるか。
2. 論文の構成が適切であるか。
3. 論文内容に新規性・発展性があるか。
4. 論述に一貫性があり、明快な進め方ができているか。
5. 論文作成に用いたデータ等が正確かつ、適切であるか。
6. 先行研究及び関連研究の展望等に関する調査検討がなされているか。
7. 研究方法が的確で、緻密な考察がなされているか。
8. 体裁(引用・参考文献)は、適切であるか。

(最終試験の審査基準)

1. 発表に対する準備が十分なされているか。
2. 研究方法・成果発表が明快で分かりやすいか。
3. 研究目的・意義の理解が正しくなされているか。
4. 口頭又は筆答による応答が的確にできているか。

(成績評価)

1. 合格又は不合格とする。

附 記

この要領は、令和7年4月1日から実施する。